

進路だより

No.2 2026.4.14
札幌市立八軒中学校

『道内公立高等学校入試日』

2027年度公立高等学校入学者選抜に関する日程が発表されましたので、お知らせいたします。なお、高校によっては、3月4日(木)に面接などを行います。

学力検査日	令和9年(2027年)3月3日(水)
追検査日	令和9年(2027年)3月10日(水)
推薦入学面接日	令和9年(2027年)2月9日(火)
合格発表日	令和9年(2027年)3月16日(火)

◇公立高校の受検方法

- 1 推薦入試・・・北海道は、中学校長の推薦を必要としない「自己推薦」。面接、個人調査書、実技、適性検査などで合否が判断される。
- 2 一般入試・・・学力検査、個人調査書、実技、面接などで合否が判断される。

『道内私立高等学校一般入試日』

2027年度道内私立高等学校の一般入試日が、以下のように決まりました。私立高校の一般入試については、A日程、B日程の2つのグループに分かれます。札幌近郊の高校は以下の通りです。

A日程			
2月16日(火)			2月16日(火)・17日(水)
北海学園札幌	札幌静修	札幌山の手	札幌新陽
東学大学附属札幌	藤女子	札幌創成	北照
北海道科学大学	札幌光星	札幌日本大学	小樽明峰
札幌大谷	札幌北斗	日本航空	

B日程 2月19日(金)		
北海	北星学園女子	北星学園大学附属
立命館慶祥	札幌第一	北海道文教大学附属
札幌龍谷学園	小樽双葉	
酪農学園大学附属	とわの森三愛	

◇私立高校の受験方法

- 1 一般受験・・・2月に行われ、A日程、B日程から1校ずつ、最大2校まで受験可能(併願受験ともいう)
- 2 推薦受験・・・中学校長の推薦を必要とする「推薦受験」と、中学校長の推薦を必要としない「自己推薦」がある。1月に試験が行われる。
- 3 単願受検・・・その高校のみを受験し、合格した場合は必ず入学する。1月に試験が行われる高校が多いが、2月に行われる高校もある。
- 4 専願受験・・・その高校を**第1希望**とし、合格した場合は必ず入学する。他の高校を受験してもよい。1月に試験が行われる。

※ 「推薦受験」「単願受検」「専願受験」の日程は、高校によって異なりますので、各高校の募集要項で確認する必要があります。

※ 裏面もあります。

「第1回進路希望調査」を配付(保護者の方のコメントと署名をお願いします)

本日4月14日(火)に配布しました。**締め切りは、4月21日(火)です。**まだ、進路については、わからないことがたくさんあるとは思いますが、中学校卒業後、どのような進路に進みたいのか、現段階で考えていることや、決めていることを記入してください。今後の進路相談に活用します。家庭で十分相談したうえで提出してください。

記入の仕方についてのお願い(公立高校の願書の練習を兼ねています)

- ① 記入は、細字の黒色のペンまたはボールペン(こすって消えるペンは使わない)を使い、楷書で記入
- ② 署名は、住民票の字体で、生徒、保護者が自署で記入
- ③ 保護者記入欄以外は、生徒が先に記入し、最後に保護者の欄を記入
- ④ 間違った場合、修正液や修正テープを使わず、間違った場所に、二重線を引き、余白に正しい内容を記入

軒

八 二 中

☆高校選びのポイント

自分が将来なりたい職業について、これから変わっていくこともあると思いますが、将来の目標を持つことは大切なことです。家族の方のアドバイスをいただきながら、しっかり話し合い、本人にとって納得のいく結論を出してほしいと思います。

① 自分の特徴や適性に合っているか

その高校が自分の興味・関心、能力、学力、職業適性に合っているか。入学してから後悔しないように、よく調べましょう。

② 進路に対する目的は、はっきりしているか

将来はどのような職業に就きたいのか、進路実現に向け中学校卒業後に何を学び、どのように努力するのかを考えましょう。

③ 高校の教育方針・校風は自分に合っているか

その高校の教育方針や校風が自分に合っているか。カリキュラムや部活動なども調べてみましょう。多くの高校で説明会や体験入学を実施しています。積極的に参加し、自分の目と耳で確かめましょう。「進路だより」でも随時案内しますが、多くの高校でHPから各自申し込むことになっています。保護者の方も是非一緒に参加してください。

④ 通学方法はどうか

3年間、夏も冬も通うことを考えましょう(冬は、自転車通学はできません)。志望校として決定する前に、実際に高校に公共機関で行ってみるとよいでしょう。

⑤ 経費はどれくらいかかるか

公立高校と私立高校では、受験料や入学金などに違いがあります。2026年度から私立高校も授業料実質無償化になります(上限はあります)。また、交通費もかかります。奨学金の制度については「進路だより」で案内します。また、私立高校には、特待制度があります。